

上弔下弔陸奥へ下あふ 勅旨亦經々ハ
略之胡埒といハ秋田の地を指魏闕とは王
城をいふへハ漢文を引て潤色志する文
なり文選魏都賦子鑠耳夷之傑服其荒
服歛衽魏闕とあり魏は夕力之と訓む禁
中の門魏闕といふとを

同五月四日己亥詔授從五位上守右中辨
藤原朝臣保則正五位下即拜出羽權守右
中辨如故左衛門權少尉正六位上清原真
人令望爲權掾左衛門權少尉如故右近衛

將曹從七位下茨田連真額爲權大目右近
衛將曹如故三人並發遣出羽國擬討反虜
勅出羽國司曰近日夷虜凶逆殘害不止雖
有軍與餓難弥滅仍以右中辨正五位下藤
原朝臣保則兼任彼國權守宣軍機事從其
指擣莫爲逋逃以失警備云々機ハ弩也擣サ
ハ福くとあり

同六月七日辛未出羽國守藤原朝臣興世
飛驒奏言權掾小野春泉文屋有房等在秋
田營太四月十九日遣最上郡擬大領伴貞
道倭魁王作宇奈麻呂將官軍五百六十人